

出雲市全体 業種別景況（令和元年10月～12月期）

《全 業 種》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(令和元年7月～9月期)と比べた 今期(令和元年10月～12月期)の状況				前年同期(平成30年9月～12月期)と比べた 今期(令和元年10月～12月期)の状況				今期(令和元年10月～12月期)と比べた 来期(令和2年1月～3月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上（完成工事・出荷）額	39.5	31.1	29.3	10.2	29.5	29.5	41.0	△ 11.4	18.7	39.8	41.6	△ 22.9
2 採算（経常利益）	25.3	50.0	24.7	0.6	20.5	48.8	30.7	△ 10.2	12.0	55.4	32.5	△ 20.5
3 資金繰り	10.3	69.7	20.0	△ 9.7	12.2	68.9	18.9	△ 6.7	6.1	73.6	20.2	△ 14.1
4 従業員（含 臨時・パート）	10.9	70.9	18.2	△ 7.3	15.9	64.0	20.1	△ 4.3	7.3	81.1	11.6	△ 4.3
5 商品（製品）在庫	13.2	73.0	13.8	△ 0.7	8.6	75.7	15.8	△ 7.2	6.0	72.2	21.9	△ 15.9
6 業況（自社）	17.4	55.7	26.9	△ 9.6	16.4	53.9	29.7	△ 13.3	12.0	56.6	31.3	△ 19.3

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画した									実施・計画していない
	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他			
1 今 期	39.8	4.1	8.1	27.0	20.3	9.5	25.7	5.4	60.2	
2 来 期	43.2	1.2	15.7	34.9	19.3	6.0	21.7	1.2	56.8	

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	38.8	10.3	12.6	9 金利負担の増加	0.0	0.0	5.5
2 新規参入業者の増加	3.1	7.6	2.4	10 代金回収の悪化	0.0	0.7	3.1
3 単価の低下・上昇難	7.5	12.4	9.4	11 事業資金の借入難	0.0	2.1	0.8
4 材料（原材料）等の入手難	1.9	2.1	0.8	12 従業員の確保難	23.1	15.2	11.8
5 材料（原材料）等仕入価格の上昇	6.3	11.7	7.1	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	3.8	13.8	13.4
6 人件費の増加	6.3	11.7	11.0	14 大企業（大型店）進出による競争の激化	3.8	2.1	5.5
7 仕入・人件費以外の経費の増加	2.5	6.9	10.2	15 その他	1.9	0.7	3.9
8 商品（製品）在庫の過剰	1.3	2.8	2.4				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

《建設業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(令和元年7月～9月期)と比べた 今期(令和元年10月～12月期)の状況				前年同期(平成30年9月～12月期)と比べた 今期(令和元年10月～12月期)の状況				今期(令和元年10月～12月期)と比べた 来期(令和2年1月～3月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	25.0	37.5	37.5	△ 12.5	25.0	33.3	41.7	△ 16.7	12.5	54.2	33.3	△ 20.8
2 採算(経常利益)	21.7	52.2	26.1	△ 4.3	16.7	62.5	20.8	△ 4.2	8.3	58.3	33.3	△ 25.0
3 資金繰り	0.0	91.7	8.3	△ 8.3	4.2	79.2	16.7	△ 12.5	0.0	87.5	12.5	△ 12.5
4 従業員(含臨時・パート)	8.3	75.0	16.7	△ 8.3	16.7	66.7	16.7	0.0	12.5	75.0	12.5	0.0
5 商品(製品)在庫	0.0	89.5	10.5	△ 10.5	0.0	89.5	10.5	△ 10.5	0.0	84.2	15.8	△ 15.8
6 業況(自社)	8.3	62.5	29.2	△ 20.8	8.3	62.5	29.2	△ 20.8	8.3	66.7	25.0	△ 16.7

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画した								実施・計画していない
	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他		
1 今期	37.5	22.2	0.0	33.3	22.2	0.0	22.2	0.0	62.5
2 来期	32.0	0.0	12.5	25.0	12.5	0.0	50.0	0.0	68.0

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	41.7	0.0	0.0	9 金利負担の増加	0.0	0.0	6.7
2 新規参入業者の増加	0.0	5.3	0.0	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	13.3
3 単価の低下・上昇難	12.5	21.1	20.0	11 事業資金の借入難	0.0	5.3	0.0
4 材料(原材料)等の入手難	0.0	5.3	0.0	12 従業員の確保難	25.0	31.6	13.3
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	0.0	5.3	0.0	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	0.0	5.3	0.0
6 人件費の増加	16.7	5.3	26.7	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0	0.0	0.0
7 仕入・人件費以外の経費の増加	4.2	10.5	13.3	15 その他	0.0	5.3	6.7
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	0.0				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・ 受注件数は変わらないが、額が減少している。
- ・ 出雲市北部・南部との工事発注差が激しい。
- ・ 人材育成が課題。
- ・ 消費税の影響なし。

《製造業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(令和元年7月～9月期)と比べた 今期(令和元年10月～12月期)の状況				前年同期(平成30年9月～12月期)と比べた 今期(令和元年10月～12月期)の状況				今期(令和元年10月～12月期)と比べた 来期(令和2年1月～3月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	31.4	31.4	37.1	△ 5.7	20.6	38.2	41.2	△ 20.6	9.1	54.5	36.4	△ 27.3
2 採算(経常利益)	25.7	40.0	34.3	△ 8.6	25.7	40.0	34.3	△ 8.6	5.9	58.8	35.3	△ 29.4
3 資金繰り	8.8	55.9	35.3	△ 26.5	5.9	67.6	26.5	△ 20.6	3.0	69.7	27.3	△ 24.2
4 従業員(含臨時・パート)	14.3	68.6	17.1	△ 2.9	20.0	60.0	20.0	0.0	11.8	73.5	14.7	△ 2.9
5 商品(製品)在庫	12.1	72.7	15.2	△ 3.0	8.8	73.5	17.6	△ 8.8	9.1	75.8	15.2	△ 6.1
6 業況(自社)	14.3	51.4	34.3	△ 20.0	8.6	54.3	37.1	△ 28.6	8.8	67.6	23.5	△ 14.7

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画した								実施・計画していない
	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他		
1 今期	46.3	0.0	5.3	42.1	10.5	5.3	31.6	5.3	53.7
2 来期	55.6	0.0	16.0	40.0	16.0	8.0	16.0	4.0	44.4

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	54.3	3.2	11.5	9 金利負担の増加	0.0	0.0	7.7
2 新規参入業者の増加	0.0	3.2	0.0	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	0.0
3 単価の低下・上昇難	0.0	12.9	7.7	11 事業資金の借入難	0.0	0.0	3.8
4 材料(原材料)等の入手難	2.9	3.2	0.0	12 従業員の確保難	17.1	19.4	7.7
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	8.6	9.7	11.5	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	8.6	19.4	15.4
6 人件費の増加	2.9	16.1	3.8	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0	0.0	7.7
7 仕入・人件費以外の経費の増加	0.0	6.5	15.4	15 その他	2.9	0.0	3.8
8 商品(製品)在庫の過剰	2.9	6.5	3.8				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・消費税2%アップの影響は、余り感じなくなった。
- ・厚生年金、健康保険等の費用負担増。
- ・物流費負担が増加。
- ・製品製造量は増加、一般工事は減少。人員確保が今後の課題。公共工事は来年度増加予定。
- ・米中摩擦の影響をかなり感じるようになった。
- ・軽減税率、働き方改革、食品の新表示等、本来の仕事以上にやる事が多く大変。
- ・新店舗(マルイ)の売上増加に期待。昨年10月より新製品の伸長が見込める。

《卸 売 業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(令和元年7月～9月期)と比べた 今期(令和元年10月～12月期)の状況				前年同期(平成30年9月～12月期)と比べた 今期(令和元年10月～12月期)の状況				今期(令和元年10月～12月期)と比べた 来期(令和2年1月～3月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	37.5	43.8	18.8	18.8	31.3	31.3	37.5	△ 6.3	26.7	53.3	20.0	6.7
2 採算(経常利益)	25.0	62.5	12.5	12.5	18.8	62.5	18.8	0.0	13.3	80.0	6.7	6.7
3 資金繰り	12.5	81.3	6.3	6.3	12.5	81.3	6.3	6.3	0.0	86.7	13.3	△ 13.3
4 従業員(含 臨時・パート)	18.8	75.0	6.3	12.5	25.0	62.5	12.5	12.5	6.7	93.3	0.0	6.7
5 商品(製品)在庫	12.5	68.8	18.8	△ 6.3	6.3	75.0	18.8	△ 12.5	6.7	53.3	40.0	△ 33.3
6 業況(自社)	12.5	62.5	25.0	△ 12.5	25.0	56.3	18.8	6.3	6.7	66.7	26.7	△ 20.0

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今 期	37.5	0.0	16.7	16.7	33.3	16.7	0.0	16.7	62.5
2 来 期	57.1	0.0	0.0	37.5	25.0	0.0	37.5	0.0	42.9

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	28.6	0.0	0.0	9 金利負担の増加	0.0	0.0	9.1
2 新規参入業者の増加	0.0	7.7	0.0	10 代金回収の悪化	0.0	7.7	0.0
3 単価の低下・上昇難	7.1	15.4	27.3	11 事業資金の借入難	0.0	7.7	0.0
4 材料(原材料)等の入手難	0.0	0.0	0.0	12 従業員の確保難	21.4	7.7	18.2
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	14.3	7.7	0.0	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	0.0	7.7	9.1
6 人件費の増加	7.1	30.8	9.1	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0	7.7	9.1
7 仕入・人件費以外の経費の増加	7.1	0.0	9.1	15 その他	7.1	0.0	9.1
8 商品(製品)在庫の過剰	7.1	0.0	0.0				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・ 夏以降の風水害の全国的な影響で顧客数が低下。

《小 売 業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(令和元年7月～9月期)と比べた 今期(令和元年10月～12月期)の状況				前年同期(平成30年9月～12月期)と比べた 今期(令和元年10月～12月期)の状況				今期(令和元年10月～12月期)と比べた 来期(令和2年1月～3月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	35.7	33.3	31.0	4.8	22.7	25.0	52.3	△ 29.5	24.4	24.4	51.1	△ 26.7
2 採算(経常利益)	23.8	45.2	31.0	△ 7.1	18.6	34.9	46.5	△ 27.9	11.4	50.0	38.6	△ 27.3
3 資金繰り	16.3	58.1	25.6	△ 9.3	20.5	56.8	22.7	△ 2.3	9.1	65.9	25.0	△ 15.9
4 従業員(含臨時・パート)	12.2	68.3	19.5	△ 7.3	19.0	64.3	16.7	2.4	7.0	81.4	11.6	△ 4.7
5 商品(製品)在庫	23.8	57.1	19.0	4.8	14.0	62.8	23.3	△ 9.3	9.3	58.1	32.6	△ 23.3
6 業況(自社)	23.8	42.9	33.3	△ 9.5	20.9	41.9	37.2	△ 16.3	13.6	50.0	36.4	△ 22.7

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今 期	44.2	4.3	8.7	8.7	21.7	13.0	34.8	8.7	55.8
2 来 期	44.2	0.0	26.1	30.4	17.4	4.3	21.7	0.0	55.8

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	33.3	12.5	23.7	9 金利負担の増加	0.0	0.0	5.3
2 新規参入業者の増加	2.4	12.5	5.3	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	0.0
3 単価の低下・上昇難	11.9	10.0	7.9	11 事業資金の借入難	0.0	2.5	0.0
4 材料(原材料)等の入手難	4.8	2.5	0.0	12 従業員の確保難	26.2	5.0	7.9
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	7.1	17.5	5.3	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	0.0	20.0	10.5
6 人件費の増加	0.0	0.0	13.2	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	9.5	5.0	7.9
7 仕入・人件費以外の経費の増加	2.4	7.5	5.3	15 その他	2.4	0.0	2.6
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	5.0	5.3				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・ カード決済、ペイ払いが増え手数料負担を考えると暗然たる思い。
- ・ 5%還元手続きが煩雑。会社番号等を利用して簡単に登録できる仕組みを作ってから実施して欲しかった。
- ・ 駆け込み需要無しの反動減。9月より受注減少。
- ・ 消費増税の影響特になし
- ・ 駆け込み需要はなかったが、増税後の売上は少し低迷。
- ・ 消費税・秋の天候・暖冬・当店の顧客の高齢化で売上低迷。
- ・ 暖冬の影響で12月に入っても客足落ちず、年末年始を迎えた。

《サービス業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(令和元年7月～9月期)と比べた 今期(令和元年10月～12月期)の状況				前年同期(平成30年9月～12月期)と比べた 今期(令和元年10月～12月期)の状況				今期(令和元年10月～12月期)と比べた 来期(令和2年1月～3月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	56.0	22.0	22.0	34.0	43.8	25.0	31.3	12.5	20.4	32.7	46.9	△ 26.5
2 採算(経常利益)	28.0	56.0	16.0	12.0	20.8	56.3	22.9	△ 2.1	18.4	49.0	32.7	△ 14.3
3 資金繰り	10.4	75.0	14.6	△ 4.2	13.0	71.7	15.2	△ 2.2	10.6	72.3	17.0	△ 6.4
4 従業員(含臨時・パート)	6.1	71.4	22.4	△ 16.3	6.4	66.0	27.7	△ 21.3	2.1	85.4	12.5	△ 10.4
5 商品(製品)在庫	9.5	83.3	7.1	2.4	7.5	85.0	7.5	0.0	2.4	85.4	12.2	△ 9.8
6 業況(自社)	20.0	64.0	16.0	4.0	19.1	59.6	21.3	△ 2.1	16.3	46.9	36.7	△ 20.4

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画した								実施・計画していない
	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他		
1 今期	32.1	0.0	11.8	35.3	23.5	11.8	17.6	0.0	67.9
2 来期	33.9	5.3	10.5	36.8	26.3	10.5	10.5	0.0	66.1

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	33.3	21.4	10.8	9 金利負担の増加	0.0	0.0	2.7
2 新規参入業者の増加	8.9	7.1	2.7	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	5.4
3 単価の低下・上昇難	6.7	9.5	2.7	11 事業資金の借入難	0.0	0.0	0.0
4 材料(原材料)等の入手難	0.0	0.0	2.7	12 従業員の確保難	24.4	16.7	16.2
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	4.4	11.9	10.8	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	6.7	9.5	21.6
6 人件費の増加	8.9	16.7	8.1	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	4.4	0.0	2.7
7 仕入・人件費以外の経費の増加	2.2	7.1	10.8	15 その他	0.0	0.0	2.7
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	0.0				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・全国美容技術選手権大会で島根県が洋装ブライダル部門で初優勝。
- ・AI技術によりネット広告の効率がUP。
- ・キャッシュレス導入でお客様に喜ばれた。
- ・PAYPAY導入で利用額が急増。

- ・10月予想以上のお客様にびっくり。改元効果の時も同様。
- ・出雲多伎・大田朝山間が開通してインターに近い温泉は客数10%アップ。遠い施設はダウン。
- ・今後さんべ荘のリニューアルオープンの影響を懸念。

- ・干しいちじく等、いちじく加工品が相変わらず好調。
- ・当初は増税の影響があったが、今はさほどない。
- ・増税後も影響なく好調。